

三田市観光協会対談取材 日時:平成26年6月11日(水) 場所:総合福祉保健センター

三田市観光協会 X 市議会

5月号の対談特集のテーマになった「三田牛(肉)」のように、三田には美味しい特産物や、自然の美しいスポットなどがいくつもあります。

市民の皆さんはもちろんのこと、市外、県外の方に、この魅力をもっと知ってもらいたい。そんな思いで市のPRに取り組んでおられる三田市観光協会の皆さんにお話をお聞きしました。



さんだ観光ガイド代表
山口 武宏さん



三田市観光協会会長
藤壱 貴夫さん



三田市観光協会副会長
見野 裕重さん

—— 観光協会の方針とPRのポイントは？

藤壱会長: 三田は歴史のあるまちです。先輩方が努力して残されてきたものを継承しながら、観光協会として取り組むべき「観光」に原点回歸して取り組んでいきたい。また、三田ブランドの確立をめざしていきたいと考えています。



見野副会長: 市外にPRして観光客を呼び込む役割を果たしていきたい。手法としては5月号で紹介されている三田肉流通振興協議会さんや、JAさんと協力して市のブランド確立に取り組みたいです。

山口代表: 私は観光ガイドとしてJR三田駅を起点に観光案内しています。まずは三田市民の皆さんに、より深く三田のことを知って愛着をもってもらいたいです。11万4千人が「私が住む三田市はこんなに良いところです」と外に向けてPRしてくれたら心強いですね。

—— 三田のブランドとは？

藤壱会長: 毎年秋の味覚まつりでは、これまでも三田肉や三田米などの特産品を多く扱ってきましたが、今年は「三田栗と三田肉」というサブタイトルをつけて、新たに栗を軸に取り上げていきます。栗は加工もでき、年中使える上に、和洋中の料理にも合わせられるという強い利点がありま

す。特化している市が近隣にないうちに栗のブランド化を図っていきます。また、三田牛は頭数が少なく、高い肉質を誇りますので、幻のブランドのイメージで進めていきたいと考えています。ブランドイコール高価なものではなく、あくまで質の高さを発信できるものをめざします。

見野副会長: 近隣の篠山市さんは黒豆などのブランド化に成功しておられます。三田市が新たに売り出せるものは栗になります。例えばスイーツに加工しようとするれば、市内には技術を持った和菓子、洋菓子店が多くあります。これが成功すれば他に負けないブランドを確立できると思います。三田市を栗の魅力の発信拠点にしたいですね。



—— 食以外の三田の観光と言えば？

見野副会長: 聖徳太子の出生にまつわる話として、三田市東部の山田(やまた)にゆかりがあるという説があります。なぜ藍地区の虚空蔵山に聖徳太子が建立した虚空蔵堂があるのかなど、断片的な証拠から古代史を紐解いていくと三田にも魅力的な歴史があります。

山口代表: ただ残念ながら市には九鬼住宅以外に古い建物などがほとんど残っていません。また「桶屋町」や「新町」(現在の中央町の



「栗のブランド化で一点突破！」

辺り) などといった昔の地名が新しく変わってしまっていて、古い表示がないのも、地域の歴史をお話する上でガイドとしてはつらいところですね。

藤壱会長: 古い良いものがあつたのは事実ですが、無くなってしまったものを発掘するのは難しい。何かを売りにするには、きっかけが必要になりますので、やはりPRが肝心でしょうね。予算も限られていますので、これが三田だという食材1点を強烈にアピールできれば、マスコミに取り上げられ、他の観光は後からついてくると考えています。

—— 市に求めることは？

藤壱会長: 予算付けを含め観光への注力をお願いしたいのと、三田市議会議員が観光についてどのように捉えられているのかをお聞きする機会があればと思います。

山口代表: 市が観光ガイドに求めるものを明確に示していただけると、ガイドの方向性が定まってくると思います。

見野副会長: 商工会や観光協会など、いろんな団体で組織する観光協議会を市の内部に設置して前向きに取り組んでいただきたいです。

—— 最後に市民に向けたメッセージを

藤壱会長: さんだまつり、味覚まつりなどあらゆるイベント情報を、どんどん市内外に向けて発信して多くの方に訪れていただくよう頑張っていきますので、期待してください。



さんだ秋の観光と味覚まつり ～三田栗と三田牛～

秋の観光と味覚のシーズンを迎え、三田の自然を生かした観光と三田牛や三田栗、三田スイーツなどの三田ブランドの魅力を広く紹介するイベントを実施します。
日時 平成26年9月27日(土) 10:00～16:00
場所 有馬富士公園出合いのゾーン

「三田スイーツフェスティバル秋」の同時開催
市内の和・洋菓子店による、秋の味覚(栗など)を使用したスイーツなどの紹介と販売等を行います。